

日本機械学会エンジシステム部門 第 14 回北信越エンジシステム研究会

開催日：20 15 年 4 月 13 日（月）

開催場所：金沢大学 角間 キャンパス キャンパス 自然研 3号館 717 室
（〒 920-1192 金沢市角間町 1）

参加費用：講演会 無料

議事内容(敬称略)：

[1] 開会の挨拶 16:50~17:00 主査挨拶 榎本 啓士（金沢大学）

[2] 話題提供 17:00~19:30

1) 「マルチプロダクションのための 3 室内部循環流動層ガス化プロセス」

講師 野田 玲治（群馬大学）

複数の製品を併産するマルチプロダクションを目的とした多室内部循環流動層の概念と、その実際の応用例として群馬大学で開発中の 3 室内部循環流動層によるバイオマスからの液体燃料転換プロセスについて説明する。

2) 「筒内直接噴射式水素エンジンの特性」

講師 長沼 要（北海道大学）

筒内直接噴射式水素エンジンの効率、エミッション排出特性につき、単気筒実験から多気筒試作エンジンまでの開発概要を説明する。合わせて、水素エンジン自動車開発につき、歴史と現状を報告する。

3) 「バイオマス由来気体燃料で駆動される内燃機関」

講師 永田 龍三郎（アイシン精機）

バイオガス、シンガスに代表されるバイオマス由来の気体燃料で駆動される内燃機関の特徴と最新の動向について、ガソリンをはじめとする液体燃料駆動の内燃機関との相違を中心に、1) 周辺装置の工夫、2) エンジン本体の工夫、について解説する。

19:15 ~19:30 総合質疑